

くりはら
栗原あつみ

医療法人偕行会法人本部
総務部総務課主任
第一種衛生管理者

院内保育所開設で 職員が安心して働ける 環境づくりに貢献

院内保育所開設に挑戦

医療法人偕行会法人本部総務部に勤務する栗原あつみさんは、グループ全体のリスクマネジメント業務を担当しつつ院内保育所の運営に力を発揮しています。

既存の保育所に加え今年の2月・3月に、偕行会グループの2つの病院で看護師などに待望されていた院内保育所を開設しました。「初めて内閣府が進める企業主導型保育事業での助成金を使用したので、実施要綱の内容を理解するのに時間を費やしました。1つの保育所は地域の社会福祉法人と共同運営にすることで、一層、法人間の連携が進みました」と話します。

自分の経験からの強い思い

自分の子どもを希望していた保育所に入れられず、送り迎えや急場の対応など苦労した経験をしてきた栗原さん。保育所に子どもを預けられなかった看護師の姿も見てきたことで「仕事と家庭の両立に負担を感じず、安心して医療を提供できる環境をつくりたい」という強い思いがあったので、頑張ることができました」

今後は、偕行会の理念に沿って「院内保育所の運営を安定させて、保育施設を新規採用時の強みとすることはもちろん、さらには看護師などの定着率を促進する手助けになるようにしたい」と考えています。

くりはら・あつみ●1985年、愛知県名古屋市生まれ。2007年に医療法人偕行会法人本部総務部に入職。名古屋共立病院を経て、現在総務部総務課主任として勤務。

鈴木健司一撮影